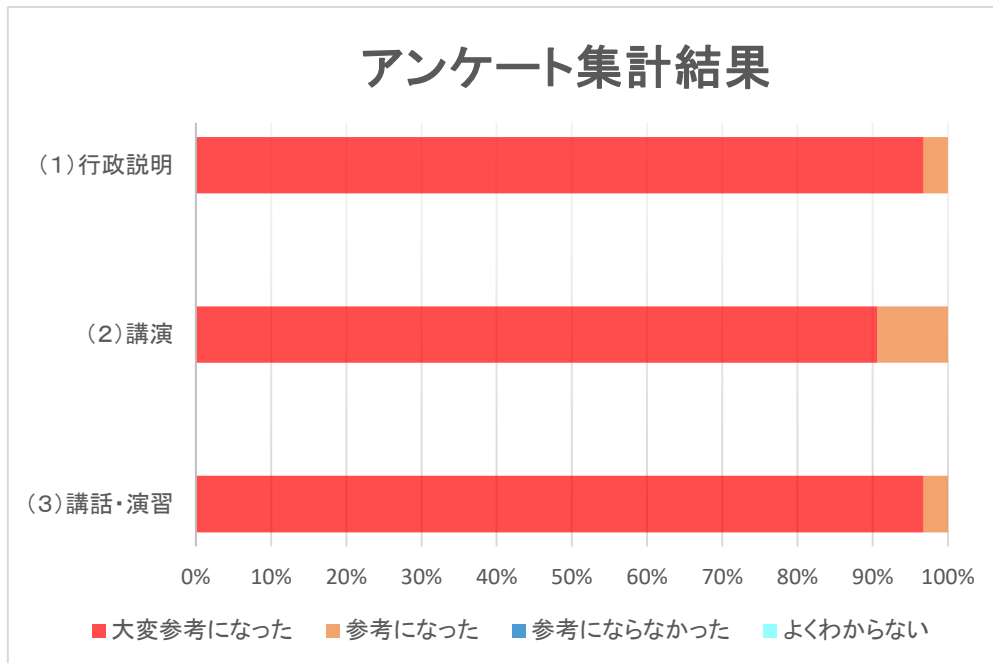


令和3年度「山・海・島」体験活動指導者養成研修会
【アンケート集計結果】



【自由記述より】（抜粋）

・集団宿泊活動が学校教育において、なぜ重要なのかを意識調査の結果や学習指導要領の内容、各校の実践例を踏まえながら学ぶことができました。コロナ禍である今だからこそ、もう一度その意義や目的をしっかりと考えて、児童の豊かな心や人間性を育成していくうえで、より効果的な集団宿泊活動になるよう意図的な取組を計画・実施していきたいです。

・今年度初めて集団宿泊活動の実施に関わりましたが、活動のゴールや見通しが持てず、難しく感じました。今回の研修で、今年度の活動で不十分な所が明確になったので、今後実施する際の見通しとなる考え方が持てました。

・「協働」について、アクティビティを体験することを通して考えることができました。その中で「協働的な学び」を創り出すために必要な要件についても実感を伴いながら学ぶことができ、視野を広げ、理解を深めることができました。まさに、主体的・協働的で深い学びを自分自身が体験することができました。

・体験学習法を取り入れた演習は、協働について考えるうえでとても参考になりました。また、集団宿泊活動をマネジメントする演習では、目指す姿に迫るためのスモールステップでの目標を立てる重要性に気付かされました。現状の計画を改めて見直し、12月に実施する集団宿泊活動を意味のあるものにしていきたいです。